

議会だより

2020.10.27

No. **187**

山梨県昭和町議会

<http://www.town.showa.yamanashi.jp/>



しょうわ



表紙写真

コロナ禍の中での
運動会(西条小学校)

●表題(しょうわ)については
「常永小学校 6年2組 古屋 陽梨(ふるやひかり)さん」の直筆です。

特集

② 昭和町議会 リモート
防災訓練を実施

⑥ 9月定例会で決まったこと

⑩ 一般質問 ここが聞きたい

⑮ 追跡 あの質問はどうなった



昭和町議会では、令和2年6月定例会より資料のペーパーレス化などを目的にタブレット端末の運用を行っています。タブレット端末ではペーパーレス化以外にもチャットアプリのビデオ通話機能を利用して、離れたところにいる人とリアルタイムで情報を共有することもできます。

今回の防災訓練では、このビデオ通話機能を利用し、昭和町議会ですべてのリモート防災訓練を実施しました。

リモート防災訓練では、各地区の議員が西条・押原・常永地区の公園に集まり、昭和町役場に設置された議会災害対策本部と中継を結び、実際に災害が発生した状況を想定してリアルタイムで現場の状況を報告しました。

昭和町議会 防災訓練スケジュール

実施日時 令和2年8月30日(日)

- 11:30 町災害対策本部設置(局長→議長に報告)
南海トラフ地震(震度6弱)発生を想定
- 11:33 議会災害対策本部設置(役場庁舎2階 委員会室)
○石原高明議長、石原一好副議長、議会事務局
- 11:35 議会防災訓練開始
- 11:40 現場から被害状況報告を開始
○西条地区(彩の広場)石原政信議員、樋口議員、林議員、堀議員
○押原地区(押原公園)小林議員、田中議員、海野議員、長田議員
○常永地区(常永ゆめ広場)河田議員、河住議員、薬袋議員、金丸議員
- 11:55 中継終了。現場の議員は議会災害対策本部へ参集
- 12:20 意見交換及び議長講評
- 12:35 解散

リモート
防災訓練を
終えて

議会災害対策本部に参集後、今回のリモート防災訓練について議員同士で意見交換を行いました。

その中で、タブレット端末の操作に手間取った、通話時にタイムラグがあり、伝達がうまくいかなかったなど、実施してみて気付いた課題が多くありましたが、映像により複数の現場の状況がリアルタイムで災害対策本部に伝えられることは大きなメリットだと改めて感じました。

今後はスムーズに操作を行い、町災害対策本部などへも迅速に情報を提供できるよう、訓練を重ねていきたいと思っております。



広域避難地(押原公園)



リモートで
中継



災害対策本部

プロジェクターを
使い大きく鮮明に



本部に参集し、
意見交換

町当局も
見学に

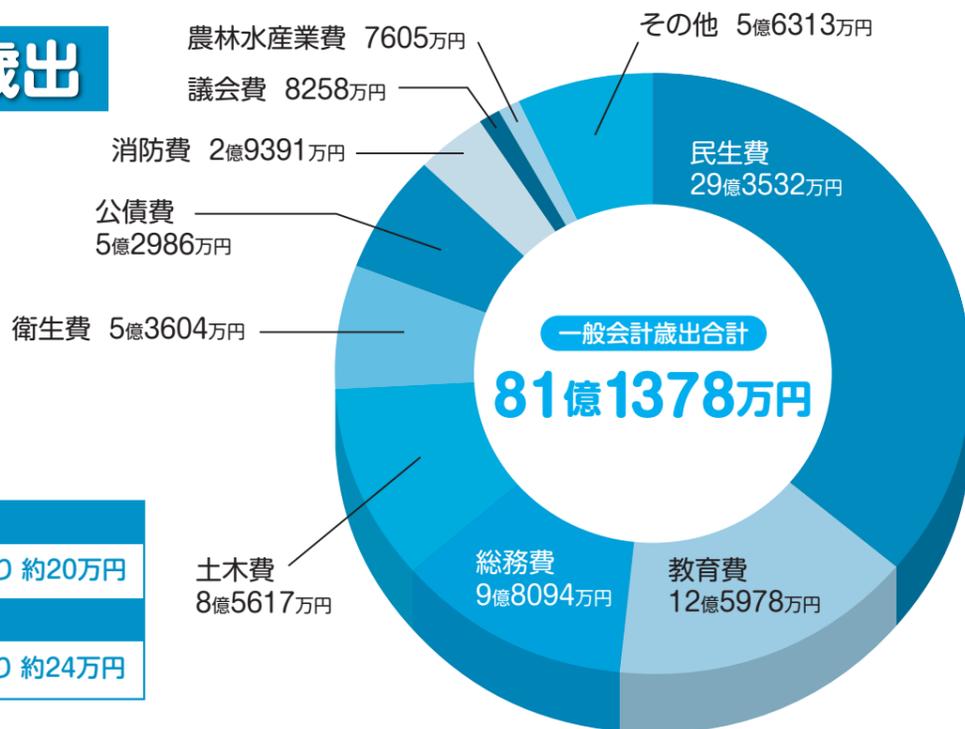




令和元年度決算

9月定例会において決算審査特別委員会が開催されました。定例会で決算審査特別委員会に付託された、一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、下水道事業、渇水対策事業特別会計に対し、監査委員の意見書及び各課長から説明を受けました。いずれも慎重審議の結果、全員賛成で認定されました。

一般会計歳出



町債(借金)の累積残額
42億7818万円…一人当たり 約20万円
基金(預金)の累積残額
50億3436万円…一人当たり 約24万円

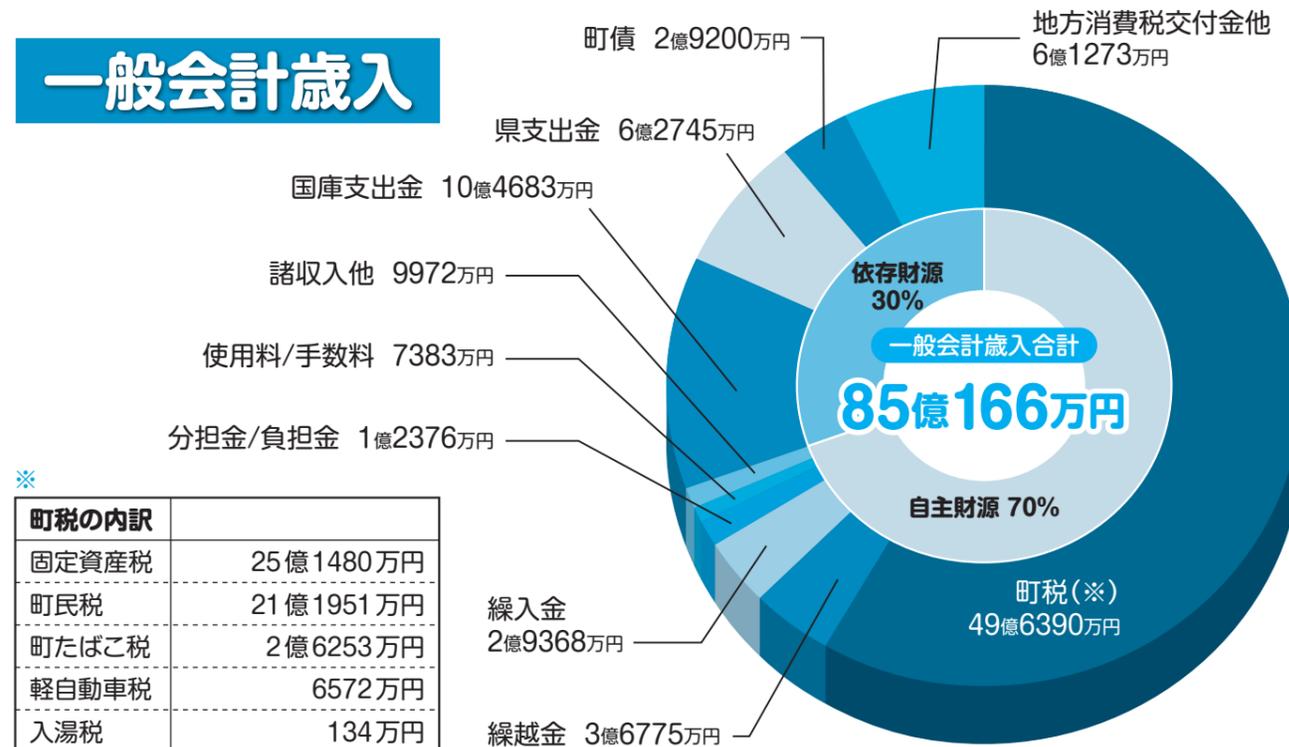
※人口20,452人(R2.3.31時点)

健全な財政運営と認定

審査の意見

令和元年度昭和町一般会計、特別会計歳入歳出決算書、調書等にて審査及び照合した結果、各決算ともに適法かつ適正に処理されているものと認めた。
(代表監査委員 小林 一)
(議員選出監査委員 林 和仁)

一般会計歳入



※

項目	金額
固定資産税	25億1480万円
町民税	21億1951万円
町たばこ税	2億6253万円
軽自動車税	6572万円
入湯税	134万円

令和元年度特別会計決算

※数値は端数調整してあります。

会計	歳入総額	歳出総額	結果
国民健康保険特別会計	18億5938万円	18億2664万円	全員賛成で認定
後期高齢者医療特別会計	1億7167万円	1億7122万円	
介護保険特別会計	10億4722万円	9億7696万円	
介護サービス特別会計	2428万円	2323万円	
下水道事業特別会計	10億9396万円	10億7561万円	
渇水対策事業特別会計	612万円	584万円	

令和元年度健全化判断比率等の状況

基準を下回っているため、健全です。

区分	実質公債費比率	将来負担比率
比率	7.9	-
早期健全化基準	25.0	350.0

	H29	H30	R1
指数	1.25	1.25	1.22

※地方自治体の財政力を示す指数。3年平均で1未満だと交付団体になる。

実質公債費比率は平成30年度と比べ、0.6%増加しました。
 実質公債費比率は比率が小さいほど財政状況は良いと判断します。

一般会計

～主な使いみち～

衛生費

- 一般廃棄物収集運搬処理 7599万円
- 予防接種委託 5359万円
- 人間ドックほか健康診査委託 4293万円

総務費

- 総合行政情報システム借上 2459万円
- 地域力活性化交付金 2828万円
- 各区公会堂建設費等 4690万円

民生費

- 児童支援費 1億1519万円
- 重度心身障害者医療費 5056万円
- 高齢者福祉費 1143万円

教育費

- 学校給食費 5億6846万円
- 小中学校費 2億4105万円
- 温水プール運営費 6866万円

土木費

- 道水路新設改良工事 6121万円
- 町道植樹帯・緑地帯管理 1596万円
- 橋梁修繕工事 545万円

消防費

- 甲府地区広域行政事務組合負担金 2億5553万円
- 防災行政無線保守点検 450万円
- 消防団員報酬 394万円

農林水産業費

- 道水路改良工事 3051万円
- 農業振興地域農地保全助成金 417万円
- 土地情報システム借上 290万円

公債費(借金返済)

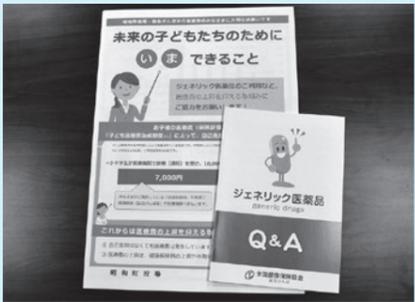
5億2985万円

決算審査委員会質疑

質問は要約されています
議事録にはスペース都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。



稲刈りの様子



ジェネリック医薬品のパンフレット

河住委員 小学校1・2

25人学級への対応は

※不納欠損とは
地方自治体へ支払うべき税金等が何らかの理由で支払われず、今後も徴収の見込みがたたないため、法令に基づき、債務を免除した

福祉課長 現在はコロナ

田中委員 総合会館・温泉施設について、温泉利用者者が年間1万8千人以上いる中で、30分の制限があるがいつまで続くのか。



昭和田総合会館の温泉

ブランド米の作付面積は

海野委員 ブランド米に何年も取り組んでいるが、作付面積は増えたのか。
環境経済課長 広い面積を作っていた方が辞めてしまったため、平成30年度の「276.988ha」から令和元年度は「17.738ha」に減少した。農協でも声掛けをしているが、増えている。

ジェネリック医薬品の利用率は

堀委員 ジェネリック医薬品の啓発活動を行っているが、利用率は順調に伸びているか。
町民窓口課長 山梨県は利用率が全国で下位の方だったが、現在は上がってきている。町民のご理解、ご協力や県の医師会との連携により少しずつ向上している傾向にある。

不納欠損への取り組みは

海野委員 国民健康保険税の不納欠損額が431万円と大きい。時効になる前の取り組みは。
町民窓口課長 催促状は毎月送付し、現年度分の催告書は年に2回送付している。今年度から収納課と共に訪問徴収を行っている。いっそうの徴収強化を図っている。

温泉施設の利用制限の時期は

教育長 現時点での来年度の新生1年生は押原小学校で62名、西条小学校で92名、常永小学校で100名の予定である。100名を超えると25人学級制では5クラスになるが、特別支援学級への入級や私立等の学校を希望する児童も含まれるので、現段階では対応できると考える。
禍で30分の制限を設けている。県内の他の温泉施設で、コロナウイルス感染者が温泉を利用していたが、きちんとした人数制限、時間制限、消毒等がされており、温泉施設では濃厚接触者がいなかったと報道されていたことから当面の間、現状を継続し、状況を見ながら対応する。

9月定例会で

決まったこと

令和2年9月定例会は、9月2日から18日まで17日間の会期で開催しました。町長提出の条例関係6案件、令和2年度一般会計及び特別会計補正予算関係7案件のほか、決算関係の認定7件、その他5案件の計25案件を審議しました。

〈詳細は11月末更新予定のHPの会議録をご覧ください〉

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

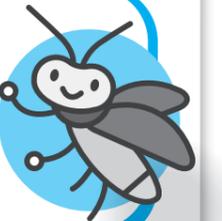
種別	案件名	石原政信	長田信夫	海野豊	小林耐三	堀門太	金丸富一	葉袋義久	石原一好	石原高明	林和仁	河住保茂	樋口敏夫	田中博愛	河田あけみ	審議結果
議案第39号	町道30号線橋梁架設工事請負契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。	○	○	○	○	○	可決
議案第40号	昭和町小中学校学習者用端末機器購入契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第41号	昭和町課設置条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	昭和町職員定数条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	昭和町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第44号	昭和町国民健康保険税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	昭和町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第46号	昭和町いじめ問題対策連絡協議会等設置条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号	町道路線の認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第1号～第7号	令和元年度昭和町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第48号～第54号	令和2年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第1号	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
議提第2号	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん、議会の「定例会」と「臨時会」ってどう違うの?



「定例会」は毎年同じくらいの時期に定期的に開かれる議会のことで、多くの自治体で3月、6月、9月、12月の年4回開催されているよ。
一方で「臨時会」は特定の案件の審議が必要な時に開かれる議会のことで、回数に制限はないんだよ。昭和町では今年はこれまでに5月、8月、10月に臨時会を開いたよ。
コロナ禍への支援などがあって今年は臨時会が多かったよ。



産業厚生常任委員会

町道30号線の
舗装工事は

長田委員 町道30号線橋梁架設工事の工期が令和3年3月12日までとなつていますが、舗装工事等はその後になるということか。

建設課長 工期は令和3年3月12日までであるが、今のスケジュールで行くと工場製作が年内、現場架設が概ね1ヶ月から1ヶ月半ほどを見込んでおり、現場自体は令和3年2月中の完了を見込んでいる。

舗装工事については、12月発注を予定しており、実質作業は1ヶ月程度を見込んでいるので、年度内に完成できる。

マイナンバーカード
申請の機械の設置は

河田議員 他の市役所では、証明写真機でマイナンバーカード申請の手続きまでできる機械を置いているところもある。昭和町の役場では、機械を置く予定はないか。

町民窓口課長 役場への設置は、機械メーカーの



マイナンバーカードの申請ができる証明写真機

選択、設置場所の確保、経費負担など課題が多い。

一方、役場周辺や町内近郊には大型ショッピングセンターやカメラショップなどにマイナンバーカード申請のための設備を有する施設がすでにあることから、新たに役場に設置するのではなく、近くの施設を案内している。

介護保険料の見直しは

薬袋委員 基金の積み立てが4千万円あるので、介護保険料をもう少し安くできないか。

いきいき健康課長 介護保険料の見直しは、3年に度行われるが、今年が見直しの年になる。今後のサービスの必要量の見込みから給付費額を試算し、保険料を定めていくが、

基金の取り崩しも行う中で、適正な介護保険料を検討する。

不妊治療の支援は

長田委員 不妊治療について、昭和町では1年に10万円、3年間で30万円の助成がある。人口減の他市町村ではそれ以上のところもある。

不妊治療には精神的肉体的負担もあるので、より経済的の支援をしてはどうか。

いきいき健康課長 昨年、石原政信議員からも同様の質問を受け、現在検討している。

河田議員 男性の不妊治療支援はどうか。
いきいき健康課長 現在は男性の不妊治療までは検討していない。女性の特

定不妊治療や一般不妊治療の支援策を検討している。

一般不妊は、基礎体温等を参考にいうタイミング療法や薬物療法などがあるが、保険適応のものも多い。保険適応外の治療費への支援を考えている。

防犯カメラ設置要望の その後は

石原(政)議員 西条二区の危険箇所の立会いを行った際に、国母駅前の子童公園に防犯カメラの設置をお願いしたがその後。

都市整備課長 設置についての要望書を提出していただければ、企画財政課と検討する。

総務教育常任委員会

中央公民館への対応は

石原(高)委員 中央公民館は、耐用年数が相当経過しており危険である。日中の業務中や町民へ貸し出している時に、地震で倒壊する恐れもある。

総合会館2階や押原公園2階等に移転して、町民、職員を守るなどした方が良くと思うが、町民、職員の安全についてどのように考えているか。

教育長 危険な建物であり、優先順位でも中央公民館は上位にあることは認識している。

(仮称)公共施設のあり方検討会において移転等も考えていく。

インフルエンザ
予防接種の
学校集団接種は

金丸委員 インフルエンザの予防接種を学校集団接種で実施できないか。

教育長 以前は学校での集団接種を行っていたが、法改正や国の指導により、個人の任意接種となった。保護者同伴での接種や副作用への対応などの課題があり、学校での集団接種は難しい。



予防接種の様子

授業の遅れの修正は

樋口委員 コロナ禍の影響で授業の遅れがあると思うが、修正はできるのか。

教育長 29日間の臨時休業があった。11月を目途に回復予定である。遅くとも年内には回復したい。冬休みの短縮は現時点では考えていない。

予備費の使途は

小林委員 予備費について、前回の補正の時も確認し、コロナ対策関連のことだが、1千万円の使途は大体決まっているのか。

総務課長 予備費の残高は、前回の補正で1千5百万円あった。

ほとんどコロナ対策に使ってきたが、内容は消毒液の購入や未就学児・

小学生へのマスクの配布、押原中学校の修学旅行延期によるキャンセル料から総合体育館のエアコン修理費まで多岐にわたり、現在の残高が30万円ほどとなっている。

特定の使途はないが、今後もコロナ対策で急遽対応しなければならぬことが出てくることを考えると1千万円くらい必要だと考える。

特別定額給付金の 給付率は

河住議員 国の特別定額給付金の10万円は8月時点では何人かが受給していなかったが、24日で締め切られ、給付率は100%になったのか。

総務課長 100%は達成できなかった。世帯数では58世帯。未給付の金額が620万円で62人分だった。

これらの人には郵送で通知をしても返答がない、または郵便物が戻ってきてしまうような状況であり、申請するよう文書を2回ほど送ったが、実際にはそこに住んでいなかったようである。



未就学児・小学生へ配られた昭和町オリジナルマスク

施策を問う\ここが聞きたい\

一般質問の内容は議会事務局及び11月末更新のHP会議録からも閲覧できます。

※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。

Q 感染症対策に配慮した避難所開設と運営訓練を!

A 臨時的な避難所の確保に努める



かわすみ やすしげ
河住 保茂 議員

緊急的な対応として、町立温水プールなどを含めて臨時的な避難所と収容人数の確保に努めていく。
訓練については、町総合防災訓練で役場職員が新型コロナウイルス感染症に対応し

河住 新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じると、現在の避難所の数では収容人数が不足すると思われるが、避難所の確保は。また、感染症対策を行った避難所の運営訓練が必要ではないか。
町長 緊急的な対応として、町立温水プールなどを含めて臨時的な避難所と収容人数の確保に努めていく。

また、フレックス制度の導入は町民福祉のサービスの低下を招く恐れがあり、現段階では難しい状況だ。

町長 少数精鋭で行っている本町の職員数と業務量の現状を考えると、能力評価と業績評価により昇格を判断していく。

河住 職員の資質向上が求められる現在、勤務評定と昇格試験を組み合わせた昇格制度を導入しては。また、出退時間を選べるフレックス制を導入してはどうか。

Q 町職員の管理体制の見直しを!

た避難所設置訓練を実施した。町民を対象にした訓練等も検討していく。

Q 通年議会移行への課題は?

A 日程調整などの課題があり、議会での議論も必要



ほりもんた
堀 門太 議員

堀 従来の定例会ごと閉会する議会の仕組みでは、コロナウイルス感染症などへの対応に不安がある。通年議会への移行も検討すべき。

町長 通年議会は「日程調整」や「専決処分の方」など町としての課題もあるが、議会での議論もあると思われる。引き続き議会と行政が連携・協力できるよう努め、町民サービスの向上を図っていく。

Q 市街化調整区域の見直し要望を!

堀

山梨県が進めている都市計画マスタープランの改定に合わせて、本町の市街化調整区域の大幅な見直しを図ってほしい。

リニア新駅に絡めて甲府、中央両市と協力のうえ、県に対して、力強くオープンな要望ができないか。

町長

県が「新たに市街化区域を拡大することはできない」などの見解を示しているため、本町では条例を制定し、開発許可を可能とする方策をとることとした。平成30年に条例を制定し、今年度、予定建築物の最低敷地面積の見直しを行い運用しているところだ。今後も要望を伝えていく。

Q 第6次総合計画の後期基本計画の予定は?

A 11月には素案を議会に示す



うめの ゆたか
海野 豊 議員

海野 第6次総合計画の前期基本計画で実現できない計画はあるか。あるとすればどのように実現していくのか。また、後期基本計画作成の予定と説明の時期は。

町長 本年度は前期基本計画の最終年度であり、その進捗よく状況を把握するとともに、後期基本計画の策定に向けて各課の事業ヒアリングを実施している。11月末を目途に素案と実現できなかった案件を議会へ示し、年内には計画審議会を設置し諮問する。

Q 公共施設の管理計画の状況は?

A 町民の暮らしが落ち着いたところで着手する

海野 昭和町中央公民館、(仮称)子育て支援拠点センター、押原中学校の管理計画の現状と今後の取り組みは。

町長

町民の暮らしがコロナ禍に伴う生活様式の変化から落ち着きを取り戻す時期を見計らい、広く意見を聞いて着手する。

(仮称)生涯学習館基本計画策定業務委託は契約を変更するよう調整している。中央公民館は(仮称)公共施設のあり方検討会等の意見を参考に進めていく。

(仮称)子育て支援拠点センターは、実施に向け協議を行っている。

押原中学校は令和3年度から増築の設計に入る。

Q 町内の農用地区域の将来的な進め方は?

A 有効な土地利用ができるよう検討していく

海野 将来、町内の農振農用地区域はどうしていくのか。また、市街化区域の拡大はどう考えているか。

町長

町内の農振農用地区域は、今後も公共性や公益性と農業振興や農地保全との調整を十分に図りながら、有効な土地利用ができるよう検討していく。

また、市街化区域の拡大は、引き続き県に要望していく。

Q 常永土地区画整理事業内公園に遊具の設置を!

A 「常永ゆめ広場」への遊具の設置を検討している



ながた のぶお 議員
長田 信夫

「常永ゆめ広場」については、子どもの運動能力向上を目的とした遊具や、健康や体力の保持増進等を目的とした大人向けの健康遊具を整備することに、幅広い年齢層の方が利用できる公園として新たな魅力が創出されると考え、担当課に遊具の設置の検討を指示していたところだ。

長田
子どもたちへの遊び場の提供や大人の健康維持を図るため、常永地区の公園に遊具を設置してはどうか。

町長

「常永ゆめ広場」については、子どもの運動能力向上を目的とした遊具や、健康や体力の保持増進等を目的とした大人向けの健康遊具を整備することに、幅広い年齢層の方が利用できる公園として新たな魅力が創出されると考え、担当課に遊具の設置の検討を指示していたところだ。

常永1号公園から4号公園への遊具の設置については、利用されている方などからの意見や今後の利用状況等を踏まえて検討していきたい。

再質問

暑さ対策のため、「常永ゆめ広場」に親水施設を設置してはどうか。

都市整備課長

現在検討を進めている遊具とあわせて親水施設も検討していく。



常永ゆめ広場

Q 通学路に夜間照明を!

A 各地区からの設置申請を受けて対応する



たなか ひろよし 議員
田中 博愛

紙漕阿原区の通学路は、身延線より南の農業地域において街灯がなく非常に危険である。夜間照明の設置を以前にも要望したが、再度考えを聞きたい。

教育長

通学路の安全対策として教育委員会では毎年、各学校から通学路の危険箇所や改善要望を挙げてもらっている。

質問にあった場所は、注意しなければならぬ場所と認識し、安全指導を行っているが、夜間照明の設置は、現時

田中

紙漕阿原区の南側から西へ向かう町道14号線について、未整備箇所約100mの拡幅・延伸の予定はあるか。

町長

現在、未整備となっている箇所については、以前よりさまざまな課題があり、解決には相当の時間を要するものと認識している。

今後も中央市と連携しながら状況の把握に努めるとともに、推移を注視する中で事業着手の可否について判断していく。

Q 町道14号線の拡幅延伸を!
A 多くの課題があり時間を要する

点で改善要望としては挙げられていない。今後、改善要望として挙げられた場合は、地区で協議した上で設置申請をしてもらうことになる。

田中

Q コロナ禍で高齢者等の見守りをどう行っていたか?

A 対策を講じて必要な活動をしてきた



かわだ あけみ 議員
河田 あけみ

新型コロナウイルス感染症対策の中、高齢者等の見守り支援はどう行っていたのか。

町長

感染症対策を講じながら、配食サービスなどライフラインに直接的に影響するものは通常どおり実施し、ヘルパーが訪問して生活援助を行う事業などは、利用者の体調を事前に確認するなどして実施してきた。

再質問

コロナ禍で介護予防活動はどう行っていたのか。

河田

町としても重度心身障がい者の方の負担が軽減されるよう必要な対応を図っていく。

Q 自治体クラウド導入はあるのか

A システム更新の際に検討する

河田

クラウドでのデータ管理や運用は、自治体のデジタル化には欠かせない要素である。どのように対応しているのか。

町長

本町では基幹系システムの更新に伴い「クラウド化」を選択し、令和2年1月から運用している。

他の市町村との共同利用を含めた「自治体クラウド」の導入も検討したが、本町の利用条件に合致した自治体が存在しないため、「単独クラウド」を選択した。

今後は近隣自治体の動向を注視し、「自治体クラウドシステム」を検討する。

現在の重度心身障がい者医療費助成制度は、利用者が窓口で現金を支払い、後から還付を受ける自動還付方式だが、県は新しい仕組みを検討している。本町ではどうか。

河田

A 利用者の負担軽減に向け対応していく

Q 重度心身障がい者医療費助成制度の新たな仕組みの検討を!

いきいき健康課長

保健師が個別に高齢者に電話連絡し、体調確認や相談を行ったり、集団検診を受けなかった独居や虚弱の高齢者には訪問活動も行った。

町長

県は電子版かかりつけ連携手帳に電子決済機能を付加し、病院での支払いを電子決済で行えるよう検討している。

追跡



あの質問は どうなった?

議員の質問に、町当局がその後どのように対応し、どうなっているかを追跡・検証してみました。

追跡

昭和町開発行為等の許可基準に関する 条例の一部改正について

令和元年9月議会 田中 博愛 議員

問

市街化調整区域の開発条例では、開発に関わる予定建築物の最低敷地面積は300㎡となっているが、この面積では、昭和町に家を建てて住みたいと思っても金額が高く難しい。このことから、条例を改正し一般の開発分譲面積を165㎡~200㎡にしてはどうか。

答

条例の運用や土地利用のあり方が適切に機能しているか検討、検証を行い、予定建築物の最低敷地面積の見直しについては、町民の方々からの意見もいただいているので早い時期に条例の改正ができるよう前向きに検討する。

こう
なった

令和2年6月議会に、予定建築物の最低敷地面積を「300㎡(約90坪)」から「200㎡(約60坪)」に改めるとする議案「昭和町開発行為等の許可基準に関する条例中改正の件」が提出され、全会一致で可決された。

追跡

消防団員報酬・出動手当額の見直しについて

令和元年12月議会 海野 豊 議員

問

消防団員の団員報酬、出動手当などは22年間も見直されていない。本町の消防団員の報酬は近隣市町と比較すれば高い方だが、全国平均と比較するとかなり低めだ。出動手当の額については県内市町村の中でも相当少ないと思われる。担い手不足の状況の中で消防団員の士気を維持向上させるうえでも全国平均にまで引き上げる必要性を感じるが、条例改正の考えはあるか。

答

消防団員は昼夜を問わず、町民の生命財産を守るため災害に対応できるように訓練し、町民の方々安心して暮らしていくための地域の支えとしても機能している。今後、消防委員会等の意見を聞き、昭和町消防団員の報酬等のあり方について前向きに検討する。

こう
なった

今9月議会に、水火災、警戒、訓練等の出動手当をそれぞれ500円ずつ引き上げるとする議案「昭和町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例中改正の件」が提出され、全会一致で可決された。令和2年4月1日にさかのぼって支給。

「議会だより しょうわ」を 読んでみて

モニターさんからの意見集



昭和町議会では、令和2年2月に新たに6名に議会モニターを委嘱して以来、議会モニターのみなさんに議会だよりに関するアンケートへご協力をいただいております。

今回は、「議会だより しょうわ第186号」について、議会モニターのみなさんからいただいた貴重なご意見等をいくつかご紹介させていただきます。

議会だより186号について、こんな意見をいただきました。(一部掲載)

- 追跡について、その後どうなったかを追うことは必要なことだと思う
- 一般質問の中に出てくる行政用語(第5次行財政改革大綱等)の解説が必要ではないか
- 読みやすくするために字を大きくしている反面、内容が少なくなっている
写真等を小さくしてもっと内容を詳しくしたらどうか
- コロナはまだまだ先が見えない。議会(議員)がしていることをページを増やし、具体的に情報発信した方が良いと思う
- タブレット端末導入の効果と運用状況を注視していきたい



清水新居区
中山 恵子



西条新田区
鮎川 哲



押越区
海野 謙



河東中島区
雨宮 勝彦



飯喰区
高野 和秀



上河東二区
飯窪 渉

[敬称略]

7月	8月
<ul style="list-style-type: none"> 2日(木) 総務教育常任委員会勉強会 7日(火) 広報編集常任委員会 8日(水) 町村議会議長会議 中巨摩地区広域事務組合 議会 臨時会 9日(木) 全員協議会 14日(火) 町村議会広報編集委員長 会議 15日(水) 町村議会議会運営委員長 会議 16日(木) 産業厚生常任委員会勉強会 20日(月) 山梨学院大学研修会 (第1回) 21日(火) 甲府地区広域行政事務組合 議会 臨時会 22日(水) 全員協議会 28日(火)~31日(金) 決算審査 	<ul style="list-style-type: none"> 3日(月)~7日(金) 決算審査 6日(木) 山梨学院大学研修会 (第2回) 11日(火) 全員協議会 令和2年第2回臨時会 26日(水) 議会運営委員会 27日(木) 全員協議会 28日(金) 山梨学院大学研修会 (第3回) 30日(日) 防災訓練 9月 2日(水) 令和2年第3回定例会 (9月議会) 24日(木) 全員協議会 29日(火) 中巨摩地区広域事務組合 議会 定例会

7月から9月までの動き (一部掲載)

山梨学院大学との研修会

開催日 7月20日(月)午後1時30分～午後4時

講師 江藤 俊昭 氏 法学部政治行政学科 教授

テーマ 議員活動と議員に求められる役割

内容 「議会の存在意義とはなんなのか」を改めて確認し、コロナ禍によって変わりゆく社会に議会はどのように対応しなければいけないかなどについて意見を交わした。



開催日 8月6日(木)午後1時30分～午後4時

講師 江藤 俊昭 氏 法学部政治行政学科 教授

テーマ 議員報酬と議会改革

内容 昭和町のような小規模市町村における議員の報酬は、それだけでは生計を維持できないほど低水準であり、このことが議員のなり手不足の要因だとする議論がある。これについて全国での事例やデータなどを参考に議員報酬のあり方について意見を交わした。



開催日 8月28日(金)午後1時30分～午後4時

講師 外川 伸一 氏 法学部政治行政学科 教授

テーマ 人口減少対策

内容 先進国で最も急速な人口減少に陥っている日本に対するデータやその分析結果を参考に、昭和町が今後まちづくりはどう取り組むべきかについて意見を交わした。



開催日 10月5日(月)午後1時30分～午後4時

講師 今井 久 氏 山梨学院大学大学院社会科学部研究科長 経営学部教授

テーマ 新型コロナウイルス 鎮静化後の経済対策

内容 アフターコロナの社会のあり方について、「分散」をキーワードにした地域資源の活用や近年注目され始めた地域・社会・環境などに配慮した「エシカル(倫理的な)消費」を参考に意見を交わした。



新型コロナウイルス感染症に伴う昭和町の各種支援策

新型コロナウイルス感染症の影響により多くの町民が支援を必要とする中、議会では新型コロナウイルス対策委員会を設置し、町当局に対して様々な提言をしてきました。今回は昭和町がこれまで独自に行ってきた取り組みについてご紹介します。

子育て世帯支援	1	子育て支援臨時給付金	0～18歳の子ども、一人あたり1万円を給付	完了
子育て世帯支援	2	暮らし安心臨時給付金	児童扶養手当受給世帯、ひとり親家庭医療費受給世帯、就学援助費受給対象世帯に対し、1世帯5万円を給付	完了
子育て世帯支援	3	子育て応援給付金	国の特別定額給付金の支給対象にならなかった令和2年4月28日以降に生まれた子どもに対し一人あたり10万円を給付 令和3年4月1日生まれの子どもまでが対象	継続中
子育て世帯支援	4	小・中学校給食費の無償化	全児童・生徒が5～9月まで ※②に該当する世帯は、令和3年3月まで延長されます	一部継続中
子育て世帯支援	5	副食費を含む保育料の無償化	全園児が5～9月まで ※ただし、副食費・保育料等の負担が生じる世帯のうち、②に該当する世帯は、令和3年3月まで延長されます	一部継続中
子育て世帯支援	6	放課後児童クラブ利用料減免	3～5月分の利用料を減免	終了
子育て世帯支援	7	乳幼児健診委託事業	4月実施予定であった4ヶ月児健診を町内医療機関に委託し、個別健診として実施	終了
町内事業者支援	8	事業継続応援金	4～6月の売上げが前年比30%減少した事業者に対して、事務所等の感染症対策を実施し、事業を継続するため準備金として1事業者あたり10万円を給付。	終了
町内事業者支援	9	クラウドファンディングによる飲食店支援	支援者には支援した飲食店で利用できる2割増食事券を配布 ※商工会への委託事業 2割のうち町が1割、飲食店が1割を負担 【食事券利用期限】令和2年12月31日	食事券の利用は継続中
町内事業者支援	10	飲食店向けデリバリーサービス支援事業	テイクアウトメニュー紹介サイト『SHOWAおうちでグルメ』への支援 ※商工会への委託事業	継続中
町内事業者支援	11	町HP等を利用した町内飲食店のデリバリーサービス実施店紹介	昭和町内の39店舗を紹介	継続中
町内事業者支援	12	信用保証料の補助	融資を受ける際の信用保証料の事業者分の補助	継続中
感染拡大防止策	13	全町民への不織布マスクの配布	不織布マスクを町民一人あたり10枚配布	完了
感染拡大防止策	14	未就学児・小学生に対して布製マスクの配布	対象者に対し、3枚のマスクを配布。熱中症対策も考慮し、接触冷感、吸湿速乾素材を使用した昭和町オリジナルマスク	完了
事業者支援・経済活性化	15	“3活”商品券事業	町民一人あたり1万円の商品券を配布。町内店舗で利用可能 ※[利用期限]令和3年1月31日	継続中
感染拡大防止・事業者支援	16	町内内科・歯科医療機関及び地域密着型介護事業所へのマスクの配布	町内の医療機関23ヶ所、歯科機関15ヶ所 地域密着型事業所7ヶ所にマスクを配布	完了
スポーツ少年団支援	17	町スポーツ少年団活動支援金	コロナウイルス感染症の感染及び拡大防止措置に対する負担軽減を目的とし、活動を支えるための支援金を給付。 1団体あたり4万円、9団体に給付	完了

議会クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に
図書カードをお送りいたします。

空欄に当てはまる言葉を入れてください。

- 1 昭和町議会○○○○防災訓練を実施
- 2 一般質問ここが聞きたい! 今定例会の質問者数は○人!
- 3 追跡 あの質問はどうなった?
○○○○報酬・出動手当額の見直しについて

ヒント
187号
(この号)を
読んでください



No.186に対する

こんなご意見を
いただきました!



6月定例会で反対意見が 少ないように思いますが、 もっともっと議論していただ きたいです。	議案に反対の理由が知り たいです。	議会にタブレットを導入する ことはとても有意義だと思 います。年配の議員さんには 戸惑うことも多いと思いま すが、使い始めればとても 便利だということが分かって くると思います。頑張ってく ださい。	「議会もICT化タブレット導 入」を読んで、昭和町議会 は最先端の取り組みをして いると感心しました。導入 開始後の変化やメリットも、 今後紹介して欲しいです。
ハガキにて(63歳・女性)	ハガキにて(72歳・男性)	メールにて(61歳・女性)	メールにて(50歳・女性)

ご意見をいただいた方には個別に回答させていただいています。

【応募方法】

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)
④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想
を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送り
ください。議会だよりへの要望・意見等もありまし
たら、お願いいたします。

【あて先】

- 〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛
- FAX:055-275-0370
- メール
gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp
《しめきり》11月末日 消印有効



メールに移動



地区住民と議員との対話集会

井戸端会議

(紙面の都合上、一部意見要旨のみ掲載)

押越区(第1回)

- 出席者 区民 40名
- 参加議員 7名
- 担当常任委員会 産業厚生
- 開催日 8月15日
- 場所 総合会館2階軽運動室

おもな意見・要望と議会の対応

Q ハザードマップは、基準となる地点がわかりづらい。基準点はどこか。
A 葦崎市の船山橋付近観測所の水位が判断基準になる。ハザードマップの記載のとおり、洪水注意報、警報は国交省等から発表され、町長の判断で避難準備等を発令する。
Q 氾濫状況等の災害情報を瞬時に発信できないか。
A 現在、町ではホームページのリニューアルを検討している。その中に災害情報についても盛り込むよう町に要望する。また、議会でもタブレット端末を使って災害情報を発信し、行政と連携を図れるよう検討していく。

また、釜無川の氾濫の恐れがある時には「緊急速報メール」



昭和町洪水ハザードマップ

令和2年度・井戸端会議 今後のスケジュール表

月日	曜日	地区	時間	担当常任委員会
11月1日	日	西条二区	19:15～	総務教育
11月17日	火	築地新居	19:30～	産業厚生
11月20日	金	上河東二区	19:30～	総務教育
11月21日	土	西条一区	19:30～	産業厚生
11月28日	土	飯 喰	19:30～	産業厚生
11月28日	土	西条新田	19:50～	総務教育
11月29日	日	清水新居	19:00～	総務教育

10月18日(日)及び19日(月)に開催された河東中島区、及び上河東区の井戸端会議の内容については、上記スケジュール表記載の地区と同様、1月下旬発行予定の議会だよりの中で掲載する予定です。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または日程が変更になる場合もありますのでご了承ください。





住んでみて

青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む皆様にご意見・ご感想を伺いました。



昭和町にまた住んでみて



上河東区
ながくら
長倉 美紀さん

私は、幼少の頃、西条二区の国母駅裏に住んでいました。当時は国母工業団地もなく、辺りは田んぼばかりでした。一度は昭和町を離れ結婚を機に夫の両親と一緒に上河東に住むようになりました。幼少の頃とは違い、大型ショッピングモールや医療機関、また緑いっぱい公園、区画整理や道路整備などにより、住み始めた頃より大変便利になりました。

また、私達夫婦は商売をしておりますが、地元の方々は、そして近所の方々は、大変可愛がって頂いております。そして、何よりも両親のおかげでこの上河東に住むことができた事、ここでお店が開けた事を感謝したいと思っております。この気持ちを忘れずに、主人と二人で守っていきたいと思っております。

お客様にもよろこばれるよう、また、この都会的田舎風な町で誰もが、住みたいと思えるような町づくりに私も貢献していきたいと思っております。

昭和町に住んでみて



西条二区
たかの
高野 聡さん

昭和町に住んで、10年ほど経ちました。結婚を機に西条地区に引っ越してきましたが、近くにショッピングモールをはじめ、色々なお店があり買い物にも困らないし、公園もあるので子育てがしやすい環境です。また、家を出る時に富士山が見え、少し出掛けると見晴らしが良い点とても気に入っています。

個人的には、町や地区の行事で、近所・地区の方々とお付き合いをさせていただきましたが、皆さんとてもいい人ばかりで楽しく参加することができました。

今年新型コロナウイルスの蔓延により世界中が大変な状況です。私も会社を経営しているので甚大な被害を受けています。そんな中、行政でも支援金や商品券といった対策を講じていただき、とても助かりました。まだまだ終わりが見えませんが、一日も早く収束して欲しいと思っております。

編集後記

今年も早いもので、残り2ヶ月余りとなりました。9月定例会は新型コロナウイルス感染症対策のため、社会的距離を考慮し、マスク着用で臨みましたが、早く元の生活に戻れるように願ってやみません。今号にある決算審査でも、各議員から様々な意見が出ました。

議会だよりでは、議会で何を議論しているのか、議員は何をしているのか、全てをお伝えすることは不可能ですが、議会としても、創意工夫しながら親しまれ、読まれる議会だよりを目標に、努力を重ねていきたいと思っております。

広報編集常任副委員長 長田 信夫

広報編集常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 金丸 富一 |
| 副委員長 | 長田 信夫 |
| 委員 | 石原 一好 |
| | 小林 耐三 |
| | 石原 政信 |
| | 海野 豊 |

議会を傍聴しませんか??



次回定例会は
12月3日(木)
開催予定です

【お問い合わせ】
☎275-8842(議会議務局)

